

# 高浜町 アンケート集計報告書

- ・ 使用済モックス燃料の仏搬出について
- ・ 老朽高浜 1、2 号機の再稼働について
- ・ 原発災害時の避難計画について
- ・ 長期停止していた原発の影響は・・・etc.



イラスト 高木 章次

オール福井反原発連絡会

2023年8月31日発行

## アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

オール福井反原発連絡会では、7月中旬ごろ、「使用済モックス燃料のフランス搬出について」「老朽原発1、2号機の再稼働について」「原発災害時の避難計画について」など、高浜町のみなさまの声を聴きすべく、高浜町の約4,200戸にアンケート用紙を配らせていただきました。

その結果、105人のみなさまからご回答いただきました。ご協力いただきましたみなさま、貴重なご意見、ありがとうございました。

このたび、アンケート結果を集計し、高浜町のみなさまへお配りさせていただきます。ぜひ、ご一読いただければ幸いです。

私たちは、アンケートで寄せられましたみなさまの声をとりまとめ、今後とも高浜町や福井県に対し要望して参りたいと思います。

高浜町のみなさまのご健勝とご多幸をお祈りいたします。

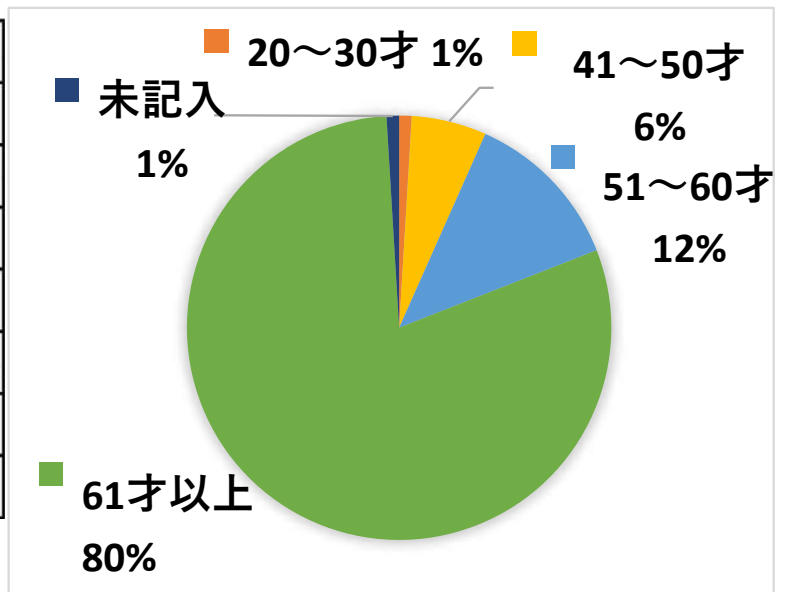
2023年8月31日

オール福井反原発連絡会  
原子力発電に反対する福井県民会議  
福井から原発をなくす裁判の会  
原発問題住民運動福井県連絡会  
原発住民運動福井・嶺南センター  
サヨナラ原発福井ネットワーク  
福井の老朽原発訴訟の会

連絡先 〒910-0026  
福井市光陽 3-4-18  
福井県民主医療機関内  
林 広員 090-8263-6104

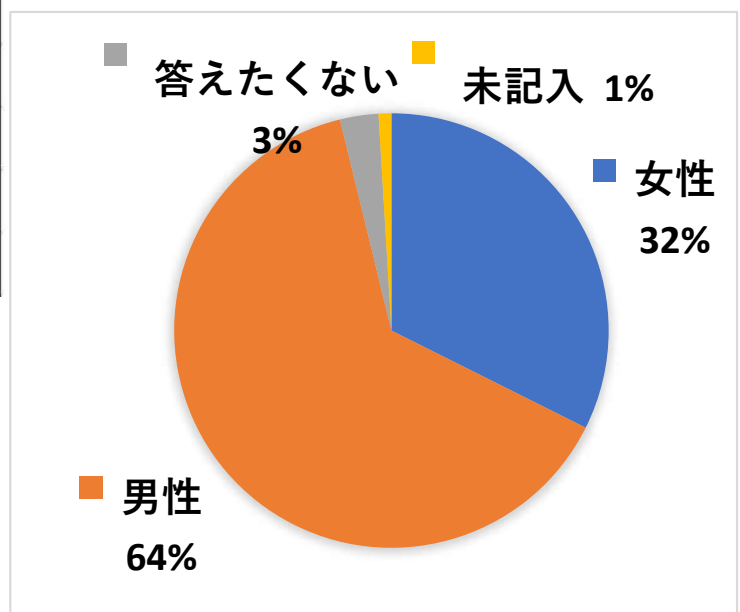
## 質問1 あなたの年齢について

20才未満	0
20～30才	1
31～40才	0
41～50才	6
51～60才	13
61才以上	84
未記入	1
計	105



## 質問2 あなたの性別について

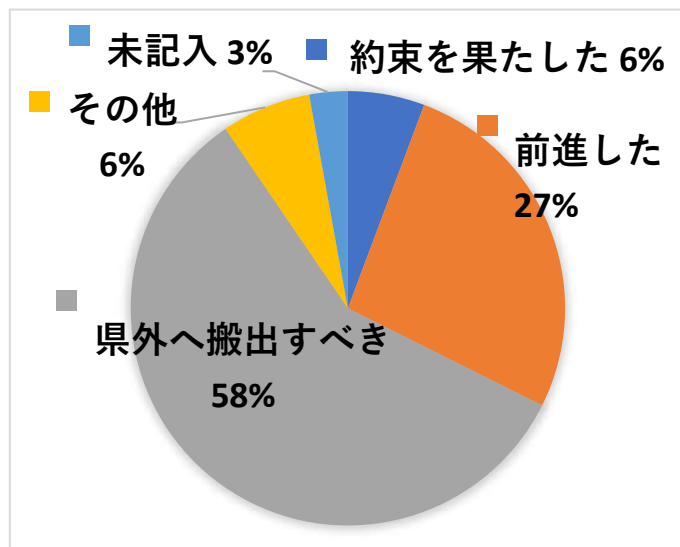
女性	34
男性	67
答えたくない	3
未記入	1
計	105



アンケートに答えていただいた方は、60代の方が80%でした。  
20才未満の方と30代の方はおられませんでした。  
64%が男性でした。

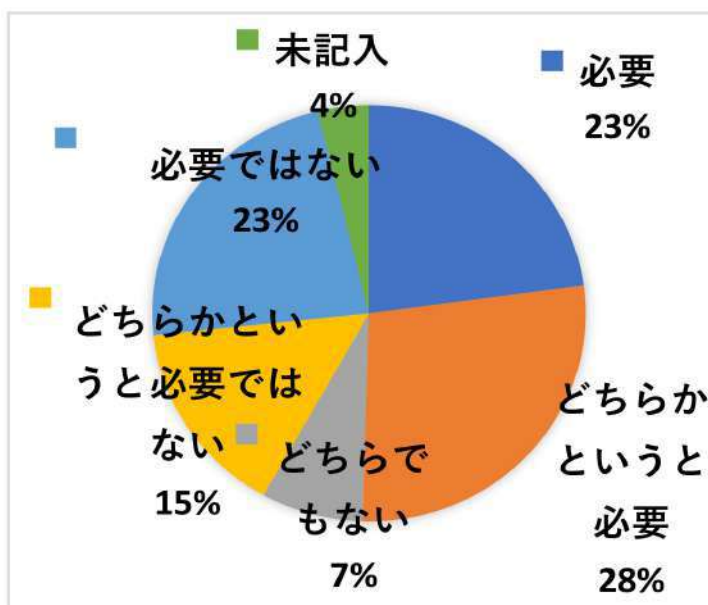
質問3 関西電力が、使用済モックス燃料の仏搬出で福井県知事との約束「使用済燃料の県外搬出先・中間貯蔵施設の提示」と同義で、約束を果たしたとの発表をどう思われますか

約束を果たした	6
充分ではないが、前進した	28
県外へ搬出すべき	61
その他	7
未記入	3
計	105



質問4 原発に対する一般的な考え方は、どれですか

必要	24
どちらかという必要	29
どちらでもない	8
どちらかという必要ではない	16
必要ではない	24
未記入	4
計	105

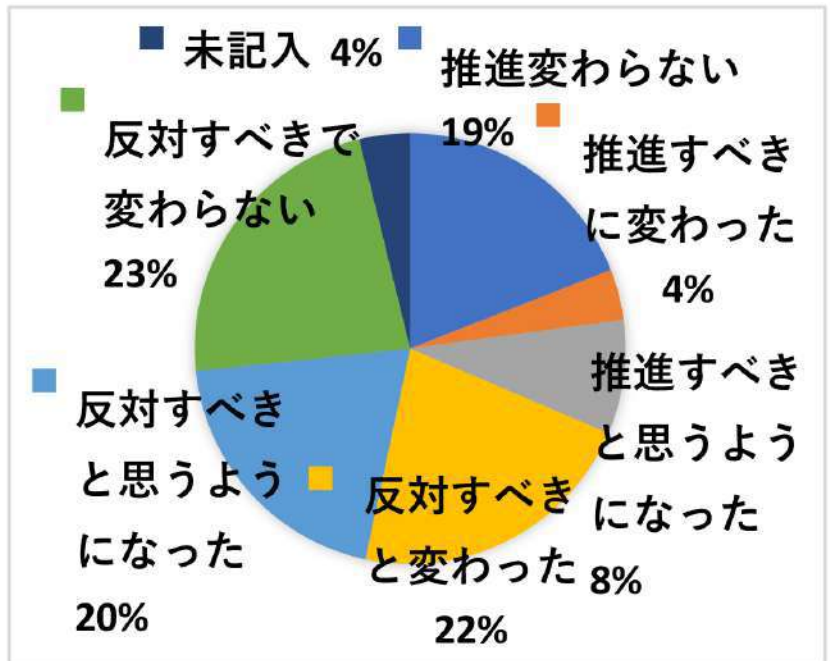


原発について、「必要」「どちらかという必要」と答えられた方は51%、「必要ではない」「どちらかという必要ではない」という方は38%でした。年代別では、20代から50代の方では「必要」と答えられた方が多く、60代以上の方では、「必要ではない」と答えられた方が多いことが特徴的でした。



質問5 福島事故を経て原発に対する考え方は変わりましたか

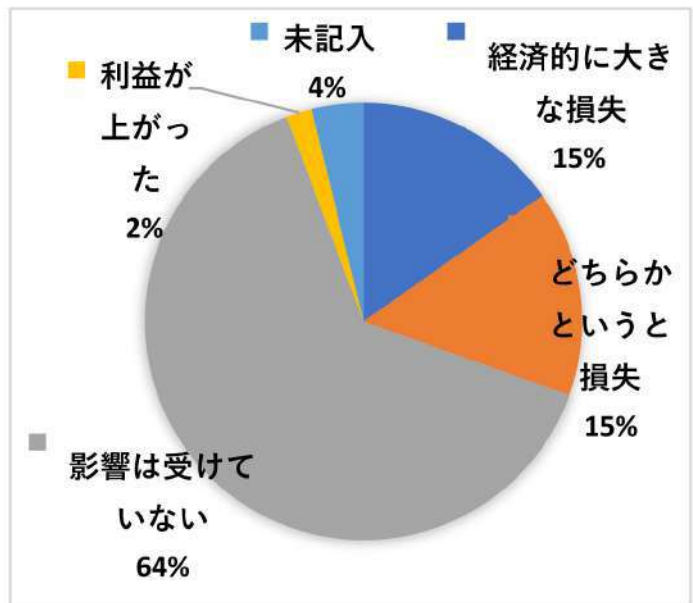
推進すべき、変わらない	20
推進すべきと変わった	4
推進すべきと思うようになった	9
反対すべきと変わった	23
反対すべきと思うようになった	21
反対すべきで変わらない	24
未記入	4
計	105



福島事故後、原発について「反対すべきと変わった」という方も含め、原発について65%の方が「反対」の思いをお持ちでした。  
年代別では、20代から50代は「推進」が多くおられました。

質問6 福島事故後、高浜原発は長く運転停止していました。そのことに影響を受けましたか

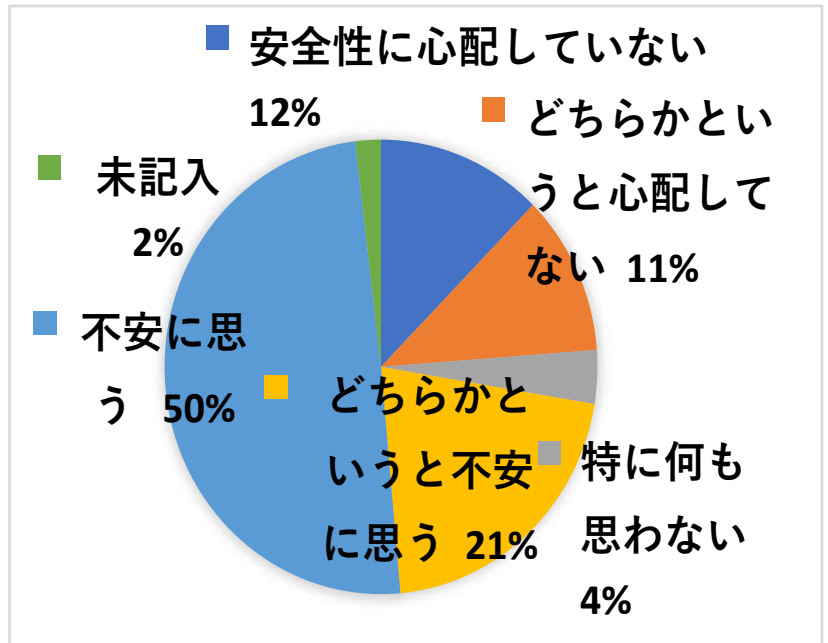
経済的に大きな損失を受けた	16
どちらかという損失を受けた	16
影響は受けていない	67
利益が上がった	2
未記入	4
計	105



高浜原発の運転停止により、影響を受けた方が30%でしたが、20代から50代の方は45%の方が影響を受けており、原発推進の方が多く理由がうかがえます。

質問7 原則40年とされた運転期間を超えて高浜1、2号機が再稼働されようとしている事についてどう思われますか

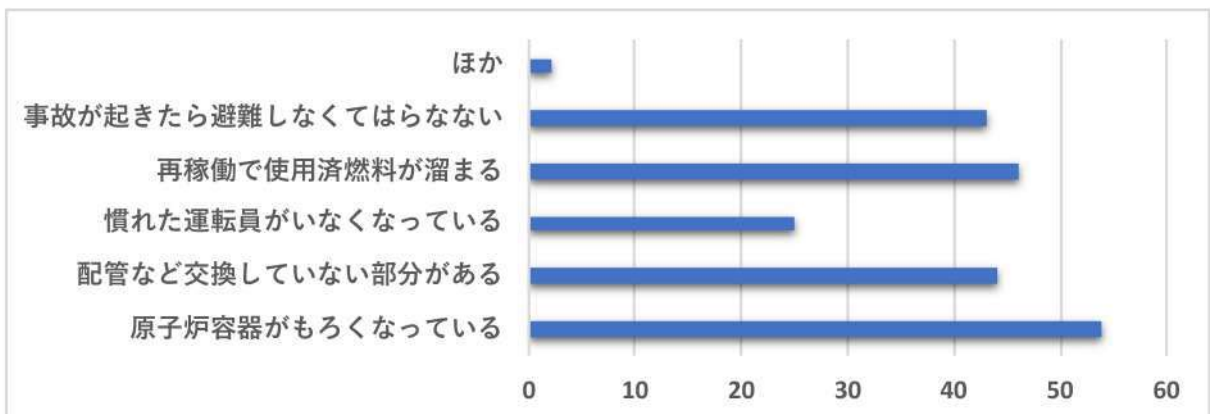
安全性に心配していない	13
どちらかという心配してない	12
特に何も思わない	4
どちらかという不安	22
不安に思う	52
未記入	2
計	105



原発推進の方でも、老朽原発の再稼働について不安を感じておられることがわかりました。

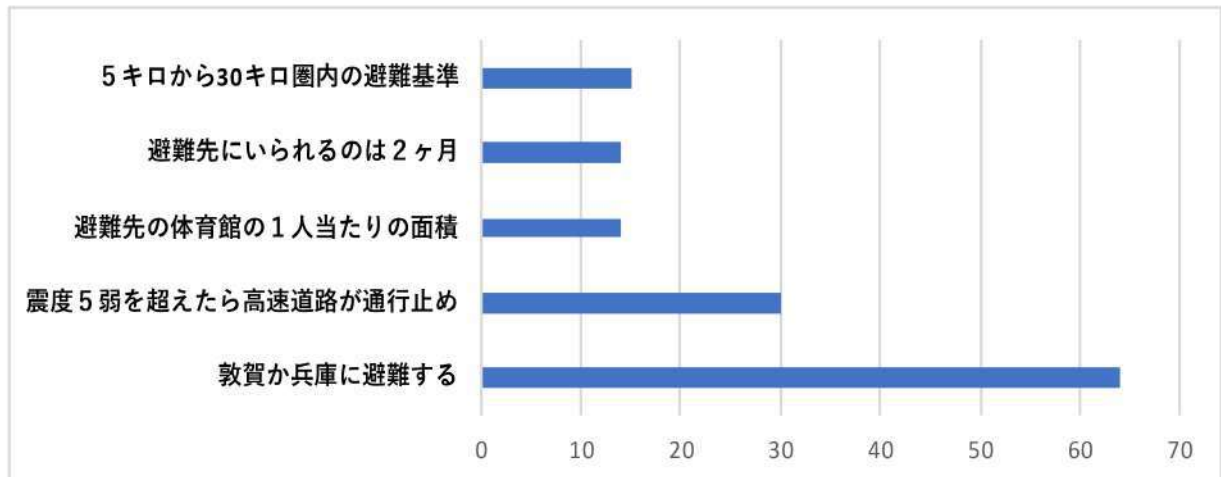
質問8 前問で不安と回答された方、どの点が不安ですか(複数可)

原子炉容器がもろくなっている	54
配管など交換していない部分がある	44
慣れた運転員がいなくなっている	25
再稼働で使用済燃料が溜まる	46
事故が起きたら避難しなくてはならない	43
ほか	2



## 質問9 避難計画について、知っていることは何ですか(複数可)

敦賀か兵庫に避難する	64
震度5弱を超えたら高速道路が通行止め	30
避難先の体育館の1人当たりの面積	14
避難先にいられるのは2ヶ月	14
5キロから30キロ圏内の避難基準	15



## 高浜町民のみなさんから寄せられたご意見です。

質問3・・・関西電力が、使用済みモックス燃料の仏搬出で、福井県知事との約束＝「使用済み核燃料の県外搬出先・中間貯蔵施設の提示」と同義で、約束を果たしたとの発表をどう思われますか。

・今まで以上に真剣に取り組まないと、繰り返し起こる。（国、電力消費地へのアプローチ）

・前西川知事の意志を、杉本知事がもっとしっかりとはっきり発言してほしい。

・仏搬出量が相当量でないと思う。

・日本でも保管できる施設を作るべき。

・国や電力会社は、立地住民をバカにしている。

・まずは、核のゴミの処理を第一にすべきではないかと思う。

・おろかな歴代知事の？できない約束をし暴言を吐いた関電社長の責任は重い。5%は一步か？

・六カ所再処理工場稼働か。サイクル計画は中止。県外排出は無意味。何の解決にもならない。自分の敷地で陸上軟式貯蔵（キャスク）保管をすべき。県と関電で決めることでない。国と高浜町の問題。半年で県外排出ができるわけがない。フランスは県外でない、国外だ。

・その後の具体策が示されていないので極めて不誠実である。県外にはこだわらないが、早急に解決策を示すべき。

・原子力政策を何らかの取引材料とすべきではない。電力会社と自治体の関係や体質を見直すべき。約束と電力供給は分けて考えるべき。

・フランスに搬出することが県外搬出と同義とは、言いのがれにしか聞こえない。

・県外に仮置きしてからフランスへ搬出すれば良いと思う。

・国内で搬出先は無いと思う。（お金次第で有るかも。）即時原発を停止すべきである。

・立地としては、別の考えもある。また、問題の1点を取り騒ぐのではなく、全体の1つとして考えていかなければならない。

・県外のどこに出しても受ける自治体はない。

・元々約束があいまいで楽観的。果たせるとは思えない約束。当県で受け入れた事は当然当県で処理すべき！（私が食べたスイカの種は隣の庭には捨てません。）嶺北の方よくお考えください。

・県外搬出してもしなくても反対。



・フランスの再処理工場に送っても、再処理後の廃棄物、プルトニウムなど送り返されると思うし、最終的な処分方法が確立していない今、ただ県外搬出だけを問題にしているけど、根本的な解決策にはほど遠い。搬出されるのは5%にすぎないのもどうかと？

・県外搬出先より最終処分場をどうするか示してほしい。

・県外搬出しても問題解決にはならない！

・使用済燃料は大阪市へ搬入を。

・約束は果たされないとします！関西電力、知事、信じていません。

・関電にごまかされているのでは？利益ばかりを求め誠実では無い。ご都合主義の企業なのでは。

・問題のすり替えであり先送り。自国で処理できないもの（それくらい危険だと認識されているもの）を扱うのは無理がある。トイレの無いマンションを利用するのは最初から無理なこと。

**質問4・・・原子力発電所に対する一般的な考えは、どれですか。**

・原子力発電に代わる安全なものが出来ればありがたい。

・どちらかという今必要。

・現在は必要だが、将来に渡っては廃炉にしていくべき。

・ただし、40年以上は反対。

**質問5・・・福島事故を経て、原発に対する考え方は変わりましたか。**

・事故で全原発を止めたことでCO<sub>2</sub>排出に貢献。技師人員損失。経済低迷を招いた。

・無くてもよいものならない方がよい。段階的に減らすべき。

・反対すべきとの考えは変わらない（1.2号機）。

・わからない。

**質問6・・・福島事故後、高浜原発は長く運転停止していました。そのことにより影響を受けましたか。**

・影響を多少は受けていると思う。

質問7・・・原則40年とされた運転期間を超えて高浜1、2号機が再稼働されようとしていることに事についてどう思われていますか。

・40年を超えたら危険が大きい。ましてや60年なんてもってのほか！

・特に不安に思う。

・大変不安に思う。

質問9・・・避難計画について、知っている番号に○をお願いします。

・知らない。周知されていない。無関心。

ご意見がありましたら、お書きください。

・原電の建設、保守に関係し50年経過した。家庭も築き、責任を持ってきた発電所の安全運転を願う。高齢者になりましたが、必要とあれば現場に出たい。

・逃げる人がいっぱい逃げられない。

・高浜原発はもういらぬです。

・口に出しては言えないが、高浜で原発反対者は多くいる。

・目に見えない、においもしない、風にのってどこまでも飛んでいく。放射能物質は完全になくならない。長年原発で作業しました（下請で）。

・この年代だと賛成も反対も無く、生まれたときからあったので・・・どうしようもない。本当に安全かどうかは定かではない。

・高浜1、2号、美浜3号は廃炉にすべき！高浜3、4号、大飯3、4号で十分。実効性のある避難計画が必要。現在のは全くダメ。

・福島原発事故を忘れてる。原子炉は古いほど危険性が増す（圧力容器）。岸田首相は原子力に対して無知である。

・原発なしでは電気料金が高くなるので物価高につながって生活苦になる。代替発電ではなく電気なし生活を目指すべき。

・規制委員会による審査に合格したものについては再稼働すべき。でないと電力の安定供給、電気代の値下げにつながらない。ひいては国民の生活を圧迫しつづける、その事に対する代案はありますか？

・原子力発電所の立地利益は、いつも限られた人だけだ！

・避難訓練がないことに不安。40年以上の再稼働はやめるべき。ヨウ素剤の配布がいきわたっていない。

<p>・避難計画について何一つ知らない事に愕然とします。もっと情報を周知してほしい。</p>
<p>・関西電力が色々と隠している事を伝え聞くことも多く、信用できません。</p>
<p>・上記のような事を詳しく知りませんでした。しっかりと行政から伝えてもらった感覚がありません。5 Km以内の者がまた住めるようになるまでの保証もないので、とても不安です。ペットも多くいるので実際避難はかなり困難です（自宅で心中状態だと思っています）。そもそも原子力の核燃料など、何かあってもしっかりと制御できる能力がないのに使用すること自体に無理があるというか、問題だと思います。何も無ければCO2問題にも良いし、良いことは多いかも知れないが。</p>
<p>・世の中で原発・核が最も危険なものであることと、資源のない日本が原子力に頼り半世紀の現状で原発なくして生活の現状維持はできなく、カーボンニュートラルでも原発は不可欠である。日本人は危険性と重要性を正しく理解している人は少ない。原子力は科学、経済、政治が統一機能しないとダメ。</p>
<p>・使用済核燃料や放射性廃棄物の処分と再稼働や延長は同時並行に進めるべき。後者のみが先行に寄り不安。</p>
<p>・高浜町は交通が衰弱であり町内に高速道路が無く、インターチェンジまで遠い。JR小浜線も連絡が悪く、電気供給源の町とすれば高速交通体制を整備すべき。</p>
<p>・市民のことを考えると、原発は動かさないはずですよ。事故があってからでは遅いですよ。近視眼的なお金優先の解決方法はやめてほしい。</p>
<p>・避難計画についてあまり知りません。</p>
<p>・連絡会の皆さまは、夜間電気を使っていないよね。ソーラー発電していない時も。</p>
<p>・電気の無い生活は考えられない。しかし原発に依存するのはやめておくべきだと思う。福島には行ったことはないが、地元住民は大変な思いをしているのだろう。無事故、安全運転望む。</p>
<p>・同時配布のチラシ・・あたかも国道27号、9号、162号だけたくさんの「土砂災害危険箇所」があるとの表現であるが、危険箇所は全国各地にまんべんなく存在し、国民が日頃から警戒の気持ちを持つため指定されているものであり、偏った表現で思考を誘導している。</p>
<p>舞鶴若狭自動車道が「震度5弱」で「自動的」に通行止めになるような表現であるが、地震による被害状況や代替路線の設定などの詳細説明をしておらず、事実関係が分からず誤認させている。</p>
<p>・アンケート内容・・質問7、「心配していない」の対義語は「心配している」であり、それを「不安」と表現し、感情をあおっており対等な質問ではない。</p>
<p>質問9、「知っている」各項目の根拠となる資料名を提示せず、事実確認ができないまま、項目を選択させるのは結論誘導でしかない。</p>
<p>上記アンケート意見を含め集計し、全ての意見を公開しなければ、本アンケートの信頼性は低く、貴団体の思想に誘導するためだけのアンケートと理解する。</p>
<p>・難しいことは判らない。専門家（有識者）に任すべき。大衆の意見に従うことはない。</p>
<p>・原発は必要！地球温暖化をどうするのか？心配ばかりしていても進歩はない。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の政府及び地方行政とも信用出来ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高浜は原子力発電に頼らなければ生きていけない。このように政治がしたのに責任を持ってほしい。原発反対運動は高浜でもしかたがない。国会前でデモをするとよい。私たちは原発で死ぬか、原発が止まれば生活できなくなり死ぬ。どちらも同じ事です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問9-5について、原発から5～30kmの人は屋外放射線量が1万倍くらいにならないと他所へ逃げられないというのは、あまりにも無責任。できるだけ早く避難させるべきである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難すること知らないことばかり。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難するよりも、被ばくしても高浜にとどまる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つの問題についてはよく話題にされているが、温暖化（地球）の問題解決のため、活動してください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に逃げられるとは思えない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民ではございません。ご縁があり、この用紙を手にししましたので、わかる所だけ答えさせていただきました。今夏は異常な暑さ、皆さまくれぐれもご自愛の上ご活躍下さい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問-4の質問の意見がよくわからない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・反対、中止。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島で事故が起きて、たくさんの人たちを安全に避難させることがどれだけ大変な事か学んだはずなのに、避難計画に何も生かされていない。動かせば必ず事故の危険は避けられない。どうしても動かさなければならぬというのなら、現実的に実行可能な避難計画と準備を整えるのは、行政の責任では無いのかと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問-9はほとんど知らない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故が起きたら、我々はここに閉じ込められると思っています。子や孫も皆ここに住んでいます。後期高齢者の我々はいいが、若い彼らは安全な地へ移してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちらしを見て危険度を再確認した。時が経つにつれ、行政の流れにそって生活している事に気がついた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽原発はいらない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々ある。が、貴立ち位置も明確であるので、書けない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変な事業ですが、日々安全を宜しくお願いします。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者で無い嶺北の住民が原発は危険とあまり騒ぐんじゃ無い。危険だ危険だと騒げば反対する会に金でも入るのですか？気になる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島事故は、明日は我が身という想いでテレビを見る事が出来なかった。泪、泪でした。絶対稼働すべきではないです！活動応援しています。</li> </ul>

・これまでと何が違って（改善）動くことになったのか？原発は動いてほしくないです。地元では原発で働いている人もいますので反対の声を出しにくい状態。町も県も原発推進であきらめです。町、県、国それぞれ責任転嫁の姿勢に不信あります。道路も避難出来る状況になっていません。

・福島原発事故の教訓は何も生かされていないと感じる。目の前の電力不足ばかり目が行くやり方に疑問を感じる。皆が電力の使い方に関心を持ち、再生エネルギーに向けての方向性を希望する。

・知らないことが多すぎる。事故がおこってからでは遅い。

・関電や関連会社に勤めている人が多く、高浜町では声をあげにくいのですが、子供や、孫の世代に負の遺産を残してはならないと思います。もし福島のような原発事故が起きた時、想定外だったと言って済ますことはできません。絶対安全とは言えないものをどうして運転し続けるのか。今だけ、金だけ、自分だけの人や、この問題に関心をもとうとしない人、自分を含め事なかれ主義な人、みんなの問題だと思います。福島の原発事故の後、原発が動かなくても支障はなかった。電力の無駄遣いをしなければやっていけると思います。



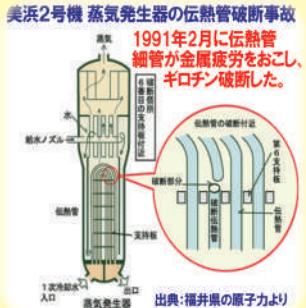
# ここが危険！40年超の老朽原発

**高浜1,2号  
美浜3号**

原発の運転は「原則40年」と定められています。  
最古の原発 高浜1,2号機(48,47年超)の危険とは・・・

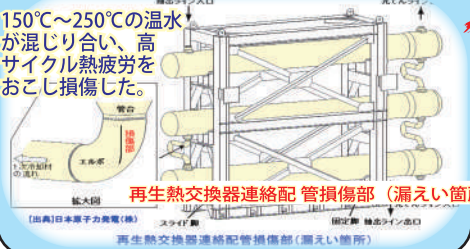
## 金属疲労 激しい圧力 の変化と振動で、 金属疲労をおこしています

ポンプやタービンによる振動や、水や蒸気が配管を流れるときに生じる振動が長年、加わったため破損しやすくなっています。



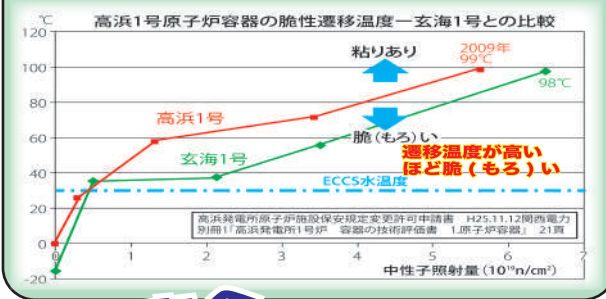
## 熱疲労 温度が繰り返し激しく変化し、 熱疲労をおこしています

温度のちがう水や蒸気が交わる付近で、熱疲労による破壊が頻発しています。また、原子炉の「起動・停止」による加熱・冷却により、蒸気発生器の溶接部等に亀裂が発生しています。



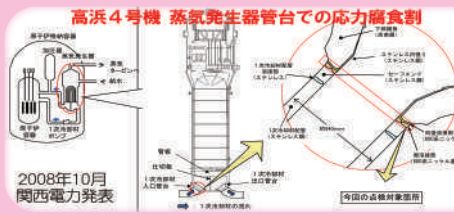
## 中性子脆化 放射線(中性子)を受け続け、鋼鉄が脆(もろ)くなっています

原子炉圧力容器の内面は、1㎡当たり1,500トンの圧力と320℃の高温や、核分裂によって発生する中性子などの放射線にさらされ日々損傷しています。40年以上運転することで脆くなっていますが、どれだけ脆くなっているか調べる試験は、データが少なく信頼できません。重大事故が発生し緊急炉心冷却装置(ECCS)が作動して冷却水が注入されると、圧力容器が脆化温度以下(高浜1号は99℃)に冷やされ破損する危険があります。そうなれば、福島事故を上回る事態となることは明らかです。



## 浸食・腐食 高温の冷却水や蒸気に浸食され、腐食による損傷がおきています

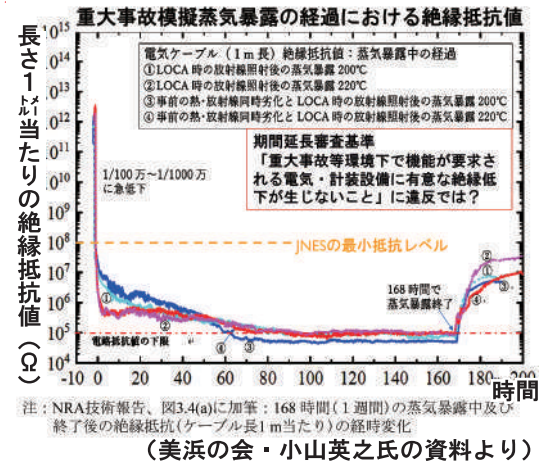
種類のちがう金属が接触している部分が冷却水や蒸気と反応して浸食、サビができます。更に応力腐食割れが生じます。



## 閉電の全原発で 電気ケーブルの火災防護対策に不備！ 高浜1,2号機と美浜3号は事故のとき 急激に劣化し制御不能になる危険

今年5月、高浜1,2号機の電気ケーブルの火災防護対策が不十分であることが判明しました。ところが、閉電は、設計工事計画を無視して、ケーブルの火災防護対策をしないまま高浜3,4号機、大飯3,4号機、美浜3号機を運転しています。対策工事に数年かかるから、閉電は対策をせず、規制委もこれを黙認しています。

また、高浜1,2号機と美浜3号では事故の際、水蒸気が絶縁体内部に入り込み、急激に劣化(絶縁抵抗値が基準を下り)し制御不能になる危険があります。



## 更に地震による危険も！ 大飯原発3,4号機の“設置許可変更”を取り消し 大阪地裁…地震動評価に「過誤、欠落」

2020年12月4日、大阪地裁が、関西電力大飯原発3,4号機にたいする規制委員会の設置変更許可を取り消す判決をだしました。原発を襲う最大の地震の揺れの大きさ(基準地震動)について、平均値を採用しているため過小評価の可能性がありながら、新規制基準に適合という規制委員会の判断に不合理な点があるとしています。

規制委が認めた高浜原発の基準地震動は、700ガル(加速度の単位)ですが、住民側は、ばらつきを考慮すればクリフエッジ(崖ぶっち)の973.5ガルを超えて1,100ガルになると指摘しています。そうなれば重大事故は避けられません。



# 広域避難計画に実効性なし！ 高浜原発30キロ圏内 約17万人の避難は無理！

## 自然放射線量の1万倍になって避難開始 風向きが変われば、避難先を転々と移動

福井県や高浜町、舞鶴市が作成している原発事故による避難計画は、原発から5km圏内（高浜町民約7千人）に住むみなさんは、事故が起きる前に避難することになっています。ところが、5km～30km圏内（UPZ）に住むみなさん（福井県民約4万6千人、京都府民約12万4千人で合計約17万人）は、事故が起きると、まず、屋内退避することになっています。そして周囲の放射線量が500マイクロシーベルト/時間（自然放射線量の約1万倍）になって、はじめて避難する事になっています。これでは避難計画ではなく被ばく計画です。

高浜町民のみなさんが避難先に指定している敦賀市に避難したとしても、福島事故のように風向きが変われば、兵庫県の三田市や宝塚市の避難場所に移動しなければなりません。



また、避難先でも、体育館や公民館などで不自由な暮らし（一人約一畳分で生活）を強いられます。福島原発事故では、12年経った現在でも約3万もの人たちが、県内外各地に避難され、今なお古里に帰れません。

さらに、「避難計画を案ずる関西連絡会」など3団体が行った避難者を受け入れる自治体へのアンケート結果では、避難計画にはいまだ実効性がなく、避難所に検査・除染の内容が伝えられていないなど、避難先自治体の戸惑いも明かからなりました。

## 地震や津波、土砂災害で避難道路が寸断

国道27、9、162号線などの避難道路には、土砂災害危険箇所（図の黄色部分）が沢山あります。そのため、地震や津波、土砂災害などの複合災害で道路が寸断される危険があります。（法政大学・上岡直見さん）

また、舞鶴若狭自動車道も、震度5弱で通行止めとなります。熊本地震では、前震（2016/4/14）で13カ所、本震（4/16）で14カ所、合計27カ所で通行止めが発生。これでは、避難はできません。



## 水戸地裁、運転差止の判決 避難計画の不備で具体的危険性！

2021年3月18日に水戸地裁は、「実効性ある避難計画や防災体制が整えられているというにはほど遠い状態で、人格権侵害の具体的危険がある」として、避難計画に実効性がないもとは東海第二原発の運転は認められないと判決を出しました。国や関電は、この判決を尊重すべきです。

### 発行団体

オール福井反原発連絡会 / 林広員 ☎0776-27-6648、090-8263-6104  
〒910-0026 福井市光陽3-14-18 福井県民主医療機関連合会内  
（原子力発電に反対する福井県民会議、サヨナラ原発福井ネットワーク、福井から原発を止める裁判の会、原発住民運動福井・嶺南センター、原発問題住民運動福井県連絡会）  
ふるさとを守る高浜・おおいの会 / 東山幸弘 ☎0770-72-3705  
〒919-2373 大飯郡高浜町小和田29-17

福井の老朽原発訴訟の会（昨年12月20日結成）  
代表 / 山本雅彦 副代表 / 木原壮林、東山幸弘  
〒914-0122 福井県敦賀市新和町1-9-1-307  
☎090-4323-4199 【発行日 2023/7/15】

